

平成26年第10回

幸手市教育委員会定例会会議録

召集期日	平成26年10月14日(火)午前10時00分					
開会場所	市役所第二庁舎 2階 第2会議室					
開会の日時・宣告者	平成26年10月14日(火)午前10時00分			梨本松男		
閉会の日時・宣告者	平成26年10月14日(火)午後0時13分			梨本松男		
委員出席状況	職名	氏名	摘要	職名	氏名	摘要
	委員長	梨本松男	出席	教育委員	赤川昌行	出席
	職務代理	石井澄江	出席	教育長	山西実	出席
	教育委員	巻島幸男	出席	書記:大竹孝典・熊田貴子		
議事参与者	職名	氏名	職名	氏名		
	教育次長	大澤一男				
	総務課長	木村卓朗				
	学校教育課長	森祥一				
	社会教育課長	小川伸朗				
	学校教育課副参事兼吉田幼稚園長	槇島玲子				
	公民館長兼勤労青少年ホーム館長	脇谷道夫				
	図書館長	高橋彰彦				

会議事件名	顛末
<p>開 会 午前 10 時 00 分</p> <p><b>日程第 1</b> <b>前回会議録承認</b></p> <p><b>日程第 2</b> <b>議 事</b> <b>議案第 3 3 号</b> 幸手市立小・中学校の学期制の在り方について</p>	<p>委員長 開会を宣する。</p> <p>委員長 前回会議録の内容について質問を求める。 《質疑》 質疑なし。 《承認》 全員異議なく承認。</p> <p>学校教育課長 議案書により説明する。 《質疑》</p> <p>赤川委員 2 学期制から 3 学期制に変わると、児童・生徒の評価評定の回数が減ってしまうが、2 学期制で目標達成のために苦勞して良くしてきた事は、3 学期制になっても是非、引き継いでいただきたい。 ところで、市内小・中学校の全ての保護者と全ての教職員を対象とした学期制に関するアンケートの設問にある「新たな 2 学期制」、「新たな 3 学期制」の「新たな」とは、こういった意味合いがあるのか伺う。</p> <p>学校教育課長 区切りは従来の学期制と同じだが、土曜授業を残すという意味で「新たな」とした。</p> <p>職務代理 3 学期制の課題を新たな 3 学期制でどう解消していくのかを幸手市学期制検討委員会で、もっと踏み込んで調査・検討し、具体的な改善点を示してほしかった。 また、アンケートの回収率が半分にも至らなかったのも残念だった。</p> <p>学校教育課長 各学校で教育課程を編成する際には、学校行事の見直しや多忙化の解消を具体的に進めるほか、学力向上の意識についても併せて指導していきたい。</p> <p>巻島委員 新たな 3 学期制に改めるにあたっての今後の対応を伺う。</p>

学校教育課長

教育課程編成委員会で、教育課程について各学校の取組を広めるほか、委員会としての指導を含めながら新たな3学期制について取り組んでまいりたい。

教育長

平成15年当時、ゆとりの中で生きる力を育む、いわゆる「ゆとり教育」が確立し、学校教育活動全体にどうゆとりと充実を持たせるかという一つの潮流の中で2学期制が生まれてきたものと認識している。

2学期制の先駆けとなった仙台市の指導主事から当時の状況を聞いたところ、その背景には、立地条件や自然条件が関係していた。仙台市では日没が早く、また新人戦の時期が埼玉県と大きく異なることから、早く大会を終了しないと充実できないことが多く、これらを背景に学校教職員から2学期制への移行について要望が出てきたこともあり、3学期制に戻すことは考えていないそうである。

現在ゆとり教育から、新たな学習指導要領により教育の見直しがされていることから、3学期制に戻すことについて検討する余地は十分にあると思う。

また検討する二つ目の理由として、教育環境の変化というものがあると思う。中学校の進路指導はこの時期、私立高等学校の事前相談会が開催される時期である。またこの時期、近隣の中学校では、中間テストをやっているが、幸手市では前期と後期の間でお休みとなっている。他の市町では、この中間テストの結果を持って私立高等学校へ相談に行くが、幸手市の子供は2学期の中間テストの結果が出ないため、1学期の成果を持っていくことになる。

そのほか、教育環境の変化、あるいは体育的な行事も昔に比べるとずいぶん早まり、9月から10月の頭には新人戦が入ってくることを勘案すると、2学期制の成果を生かしつつ、3学期制に移行していくことが大事ではないかと思う。

ちなみに埼玉県では、所沢市、鶴ヶ島市、熊谷市、毛呂山町、越生町と幸手市を含めた6市町が全小中学校で2学期制を採用しているほか、寄居町が中学校のみ、川口市、草加市が一部の小学校、春日部市が一部の中学校ということで、県内では10市町が2学期制を採用している。

いろいろな教育活動や先生方の研究活動も踏まえると、3

## 専決報告第9号

教育長の専決処理に対する報告について

学期制の中で他の自治体と同様の教育活動を担保していくことで、教育の公平性、中立性が生かされていくのではないかと考えている。委員の皆様の意見を生かしつつ、3学期制に移行することでお願いしたい。

移行する時期については、来年度、教科書が変わる時期でもあることから、この時期を捉えて踏み切っていくのが良いのではないかと考えている。

学校では現在、移行に合わせた教育課程の編成に取り組んでおり、戸惑いや時期尚早という声は上がっていない。

《採決》 全員賛成により原案どおり議決。

総務課長

- 1 幸手市食物アレルギー対応マニュアル策定委員会設置要綱の策定
- 2 臨時職員及びパート職員の任免（給食栄養士・給食調理員・用務員）  
について説明する。

学校教育課長

- 1 臨時的な県費負担教職員の内申（加配、欠補）
- 2 臨時職員及びパート職員の任免（教育支援員）  
について説明する。

学校教育課副参事兼吉田幼稚園長

臨時職員及びパート職員の任免（保育補助、バス添乗員、用務）について説明する。

社会教育課長

臨時職員及びパート職員の任免（文化歴史事務、公民館事務、図書館カウンター業務）について説明する。

《質疑》

職務代理

「専門的な立場から指導又は助言を受けるため、外部アドバイザーを置くことができる。」とされているが、どういった方を想定しているのか。

総務課長

幸手市食物アレルギー対応マニュアル策定委員会を開催し、アドバイザーを決定するが、事務局としては医師の方をお願いしたいと考えている。

職務代理

アレルギー科の医師を考えているのか。

### 日程第3

#### 行政報告

##### 1 教育長報告

総務課長

市の医師会に推薦をお願いしようと考えている。

教育長

- 1 教育委員会の事務に関する点検及び評価報告書(案)
- 2 平成27年度文教施策と予算に関する要望書
- 3 埼玉地区教育委員会連合会・埼玉地区教育長協議会合同研修会の案内  
(11/11(火) 三州製菓株式会社【春日部市】)
- 4 採用試験の状況  
第1次選考 5名⇒4名合格
- 5 幸手さくらの学びセミナー参加状況  
第1回 23名  
第2回 26名  
第3回 39名

《質疑》

職務代理

幸手さくらの学びセミナーの参加者が増えているのは、何かPRをされているのか。

教育長

PRは校長会などを通じて今までどおり行っているが、セミナーの内容に、教職員が魅力を感じているからではないかと考えている。

##### 2 事務局からの 主要な報告

学校教育課長

- 1 幸手市教育委員会研究委嘱校の研究発表について
- 2 「彩の国教育の日・教育週間」関連行事について
- 3 10月中旬から11月中旬の主な予定行事  
について資料により説明する。

学校教育課副参事兼吉田幼稚園長

- 1 9月の行事
- 2 10月の行事予定  
について資料により説明する。

社会教育課長

- 1 10月からの主な行事予定
- 2 体育施設利用状況  
について資料により説明する。

公民館長兼勤労青少年ホーム館長

- 1 9月の主な行事
- 2 10月の主な行事予定
- 3 各公民館の9月利用状況について資料により説明する。

図書館長

- 1 9月利用状況
- 2 10月事業予定について資料により説明する。

《質疑》

赤川委員

研究委嘱校に当たっては、研究の取組や成果を明確に判断・評価できるよう分析的に捉えることを期待したい。

次に、学力向上などの具体的な取組は、学校・家庭・地域の協力が大切です。学童保育のような教育委員会以外の所管事務についても、他部署と横断的に連携しながら推進していただきたい。

最後に、アスカル幸手のチラシは、どのように配布しているのか伺う。また、チラシを持ってきた方が、飛び込みで施設を利用できるのか伺う。

社会教育課長

アスカル幸手のトレーニング室の個人利用件数を伸ばすため、チラシによるPRを行っているところだが、これは主に体育施設に置いている。

10月から、トレーニング室の様々なエアロビクス体験プログラムのメニューを作り直してスタートしたところだが、ジムをご利用の方の妨げにならないような形で実施している。

なお、チラシをご持参いただいた方は、1回無料で体験することができ、新規顧客の取り込みを進めている。

赤川委員

全戸配布の予定は無いか。

社会教育課長

以前、新聞折込を実施したことはあるが、経費がかかることから、今回は施設に置く形でPRしている。

職務代理

文化祭のチラシのデザインが一新されて素晴らしい。告知を工夫することで、やる気が市民に伝わると思うので、これからも継続していただきたい。

	<p>次に、公民館での中学生の職場体験学習の報告があったが、職場体験学習の内容や課題についても今後、ご報告いただけるとありがたい。</p> <p>最後に、幸手市立図書館が10月の連休を挟む6日から13日まで蔵書点検のため休館だったとのことだが、連休中こそ市民が利用したい期間だったのではないかと思う。この期間を休館とした理由を伺う。</p> <p><b>図書館長</b> 休館日の設定は、前年度の10月に決定し、市民への周知を行っている。17万冊の本を手作業で点検するため、長期にわたる休館が必要となる。ただし、平成27年度から指定管理者に移行されることで、点検期間が短縮されると考えている。</p> <p><b>教育長</b> 補足説明する。</p>
<p><b>日程第4</b> <b>協議事項</b> <b>次回定例会の日程</b> <b>について</b></p>	<p><b>委員長</b> 各委員の意見を調整した結果、次のとおり決定する。</p> <p>第11回教育委員会定例会 日時 平成26年11月11日（火）午前10時～ 場所 幸手中学校 会議室 ※給食試食を予定</p>
<p><b>日程第5</b> <b>その他</b> 平成26年度教育行政 重点施策に対する事業 の進捗状況報告</p>	<p><b>各課長</b> 平成26年度教育行政重点施策に対する事業の進捗状況報告を資料により行う。</p> <p>《<b>質疑</b>》</p> <p><b>赤川委員</b> 幸手さくらの学びセミナーのように、社会教育の分野でも地域の人材発掘・育成ができるような取組を進めていただきたい。</p> <p><b>職務代理</b> 「食育」とは、グローバルな食を通じて様々な文化を知り、人間形成を育むものである。郷土料理を食べたり、地元農家の方との交流給食も一つの食育かもしれないが、もっと大きな枠で取り組むことが良いと思う。</p> <p>次に、重点施策の一つに体力向上を掲げているが、学力育成にも重点的に取り組んでいるのであれば、学力向上も掲</p>

	<p>げてよいのではないか。</p> <p>巻島委員 教育施設の改修は、継続して100%に近くなるよう進めていただきたい。また、子供達と接する部分に関しては、道徳やいじめの問題など、身近なところから改めて指導していただき、大変感謝している。</p> <p>教育長 補足説明する。</p>
映画「じんじん」の告知	<p>社会教育課長 映画「じんじん」の告知。</p>
職場体験にかかる費用の予算化	<p>赤川委員 児童・生徒の職場体験には、協力いただいた企業へのお礼や成果報告書の作成など、費用がかかる。教育委員会で予算化してもらえると、学校現場がやりやすいと思う。</p>
防災無線の活用	<p>赤川委員 先日、台風の影響で市内全校が休校、登校時間の変更があったが、このような平常時と異なる時には、学校応援団や協力いただいている地域の方々にも伝えられるよう、防災無線を活用することはできないか。</p> <p>教育長 児童・生徒や保護者にはメールで配信しているが、地域の方々にも情報が流せないか防災安全課と協議してみたい。</p> <p>職務代理 休校等の情報は、教育委員にも情報提供いただきたい。</p> <p>委員長 防災無線の使用については、教育委員会として願います。</p> <p>総務課長 防災無線の使用について、防災安全課と協議する。また、休校等の情報は今後、教育委員に情報提供をさせていただく。</p>

<p><b>動議</b>  <b>議案第34号</b>  幸手市教育委員会委員  の辞職の同意について</p>	<p>卷島委員  一身上の都合により、平成26年10月31日を以って教育委員の職を辞したい旨、申し出。</p> <p>委員長  動議として、本案件を議案第34号「幸手市教育委員会委員の辞職の同意について」とし、議題として審議することを委員に諮る。  【全員異議なし】</p> <p>委員長  審議するにあたり、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第17条3項の規定により、本案件に参加できないため、卷島委員の退室を求める。  【卷島委員 退室】</p> <p>委員長  議案第34号の審議を進める。  &lt;&lt;質疑&gt;&gt; 質疑なし。  &lt;&lt;承認&gt;&gt; 全員同意により議決。  【卷島委員 入室】</p> <p>卷島委員  辞任に当たっての挨拶をする。</p>
<p><b>閉 会</b>  午後0時13分</p>	<p>委員長  閉会を宣す。</p>

<p>他 特 に 重 要 と 認 め る 事 項</p>	<p>な し</p>
	<p>上記会議の顛末を記載し相違ないことを証するため、ここに署名する。</p> <p style="text-align: right;">平成26年11月11日</p> <p style="text-align: center;">委 員 長            梨 本 松 男</p> <p style="text-align: center;">署 名 委 員        石 井 澄 江</p> <p style="text-align: center;">署 名 委 員        赤 川 昌 行</p> <p style="text-align: center;">署 名 委 員        山 西        実</p> <p style="text-align: center;">会議録調整職員    大 竹 孝 典</p>